

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2018年 12月 09日作成

研究課題名	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍登録施設の広汎子宮全摘出術の実態調査
研究の対象	2015年横浜市立大学付属病院にて治療を行った子宮頸癌 IB1期、IIA1期症例のうち、手術療法を含む治療を施行した症例を対象とする。
研究目的 ・方法	本研究では、開腹広汎子宮全摘出術の術式の詳細や有害事象、予後等を調査し、本邦における開腹広汎子宮全摘出術の治療成績や有害事象を明らかにすることを目的とする。
研究期間	西暦 2019年 2月 7日 ~ 西暦 2021年 12月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	婦人科腫瘍登録の調査項目と重複しない、以下の情報を収集する。 ①患者背景（MRI などによる術前の最大腫瘍径） ②手術（術者（婦人科腫瘍認定の有無）、手術時間、出血量、輸血の有無） ③手術内容（摘出リンパ節個数） ④術後（頸部間質浸潤の有無、切除断端残存腫瘍の有無、脈管侵襲の有無、補助療法の内容、リンパ節転移の部位再手術、再入院の有無） *術後合併症については JCOG 術後合併症基準（Clavien-Dindo 分類）に従い分類する。 ⑤予後（再発の有無、再発部位、再発確認日） ⑥施設（婦人科腫瘍専門医修練登録認定の有無）
外部への 試料・情報の 提供	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍登録は、症例を WEB 登録した段階で匿名化され、一例ごとに個別の ID が自動的に付与される。施設ごとに分類された ID がパスワードが付いた Excel ファイルが送付されるため、上記内容を入力し、再度パスワードを付した Excel ファイルを返送する。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	予定なし
研究組織	日本産科婦人科学会 婦人科腫瘍委員会 参加施設 約 430 施設 研究代表者 山形大学 産婦人科 教授 永瀬 智 当院の研究責任者 横浜市立大学附属病院 産婦人科 松永 竜也

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 産婦人科 （研究責任者）松永 竜也

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-701-3536